

令和6年度
国際資源学部
総合型選抜Ⅰ
学生募集要項

項目	月日
出願書類等受付期間	令和5年9月1日(金)～9月7日(木)必着
選抜期日	令和5年9月30日(土)
合格発表日	令和5年11月1日(水)

秋田大学

入学志願者の個人情報保護について

本学では、提出された出願書類から志願者の個人情報を取得し、また、入学試験の実施により受験者の個人情報を取得しますが、これらの個人情報は、下記の目的で利用します。

【利用目的】

- 入学者選抜に関する業務（統計処理などの付随する業務を含む。）に利用します。
- 入学手続完了者にとっては、入学後の学籍管理、学習指導、学生支援関係業務および授業料徴収業務に利用します。
- 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うために、総合型選抜の合格および入学手続等に関する個人情報（氏名、高等学校等コードおよび大学入学共通テストの受験番号）を、大学入試センターおよび併願先の国公立大学に通知します。

目 次

インターネット出願の流れ	1
国際資源学部および各コースの概要と入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	
1. 国際資源学部の理念と特徴	5
2. 世界を舞台に活躍する資源スペシャリストの養成	5
3. 国際社会への貢献	5
4. 国際資源学部の教育目標	5
5. 各コースの概要	6
6. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	6
総合型選抜 I について	
1. 募集コースおよび募集人員	9
2. 出願資格	9
3. 選抜方法	10
4. 出願手続	11
5. 合格者の発表	13
6. 配慮を必要とする入学志願者の事前相談について	13
7. 入学手続	13
8. 個人の試験成績の開示	13
9. その他	14
10. 問い合わせ先	14
検定料の免除について	15
秋田大学学生寮について	15
「個別の入学資格審査」について	16

インターネット出願の流れ

秋田大学の学校推薦型選抜・総合型選抜・一般選抜の出願は、インターネット出願方式で行います。

出願完了までの流れは、以下のとおりです。

出願登録・検定料・必要書類等の詳細は必ず学生募集要項で確認して、不備のないように出願してください。



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、カラープリンターなどを用意してください。

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、顔写真データ、大学入学共通テスト成績請求票など
必要書類は選抜ごとに異なります。学生募集要項の本文を必ず確認してください。



STEP

2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/akita-u/>

または、
大学ホームページ ▶ <https://www.akita-u.ac.jp/>
からアクセス



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。

なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



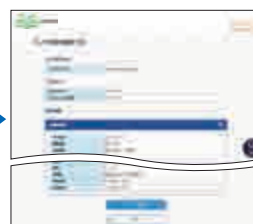
⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

4



出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



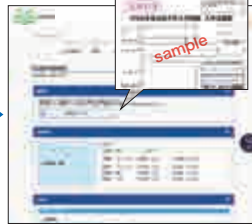
③志望学部・学科等の選択



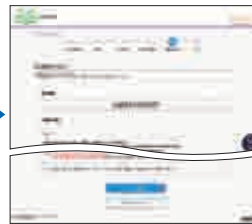
④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑥出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5

検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

- レジで支払い可能
- 店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

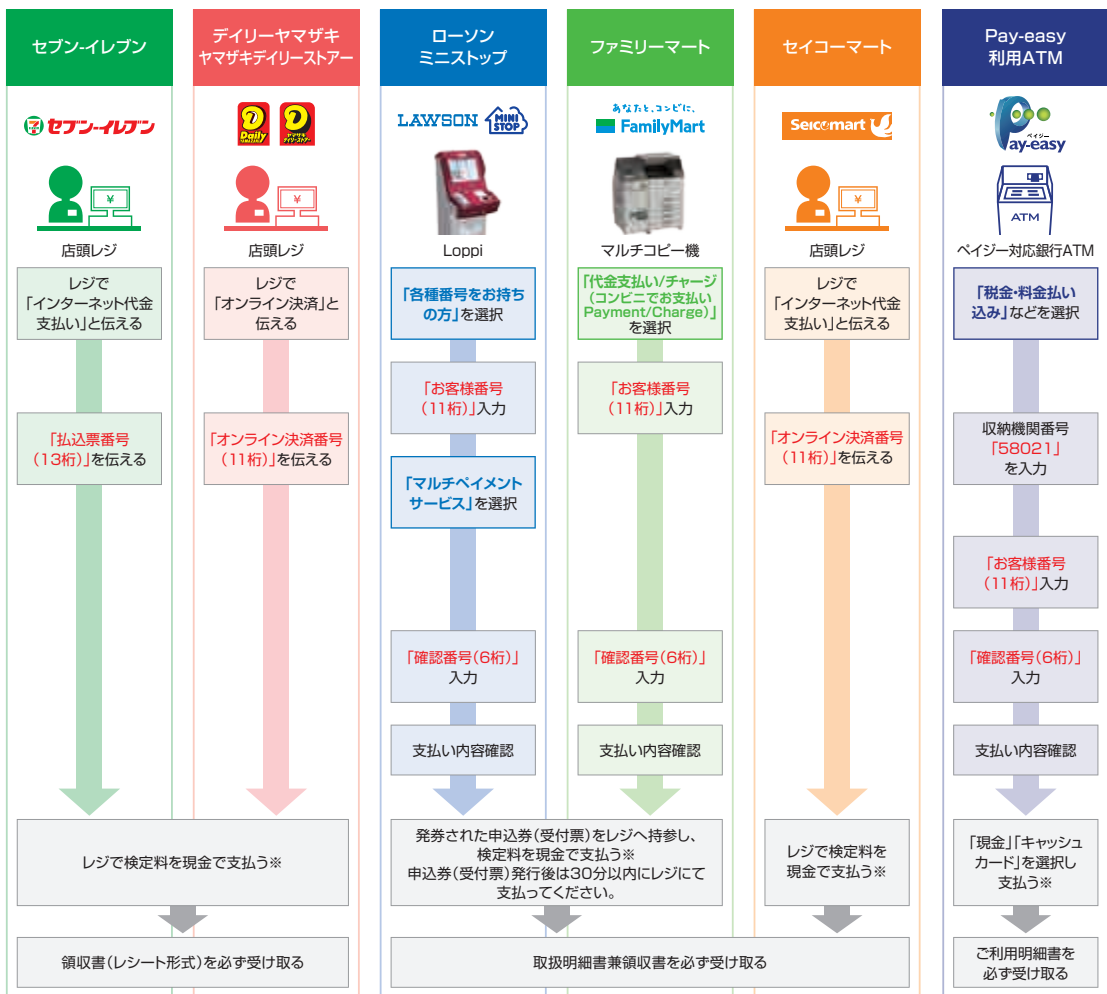


※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

4 銀行ATM



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

出願書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、検定料の支払後にダウンロードできる書類をA4カラー印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日17時必着。

出願書類

出願に必要な書類は、学生募集要項の本文を参照してください。

<出願締切>

令和5年 9月 7日(木) 17時必着



宛名シート

出願書類提出用宛名シート
市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
に貼り付けて作成

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます

■一般選抜の出願書類に関する注意点

前期日程の出願登録と後期日程の出願登録それぞれにつき1部ずつが必要です。出願に必要な書類は募集要項を参照してください。

※出願受理した検定料・必要書類は一切返却しません。

「入学志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された **志願票(印刷)** のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると **志願票(印刷)** のボタンをクリックできるようになり入学志願票の出力ができます。

<出願完了>

出願時の 注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録、検定料の支払いは出願締切日13時まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、必要書類の提出は出願締切日17時必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票の印刷

本学で出願を確認後、各入試毎に出願期間受付終了後から試験前日までに一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ずカラー印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。



【印刷に関する注意事項】

1. 受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。
2. 医学部医学科の一般選抜において、2段階選抜を実施した場合の第1段階選抜不合格者には受験票が配信されません。
3. 受験票は必ずA4用紙に片面カラー印刷にしてください。
4. 一般選抜前期日程の出願時において、東京あるいは名古屋試験場での受験を希望した場合は、メールでの通知があり次直ちに印刷し、受験票に記載されている試験場を確認してください。出願状況によっては希望した試験場から変更になる場合があります。受験票に記載されている試験場でのみ受験可能となります。

国際資源学部および各コースの概要と入学者受入方針 (アドミッション・ポリシー)

1. 国際資源学部の理念と特徴

レアメタルなどの金属資源や石油・天然ガスをはじめとしたエネルギー資源などを取り巻く国際的、あるいは地球規模での資源問題を解決するために、近年、高度な能力と資源分野の特殊性を熟知した専門人材の養成が求められています。国際資源学部は、国内外の資源フィールドおよび関連研究機関との連携から独自の教育カリキュラムを構築し、資源学に関する幅広い教育研究活動を行っています。また、資源の探査・開発を行う際に立ちはだかる研究課題を抽出し、その解決のための取り組みを行っています。具体的には、資源を取り巻く経済、国際情勢などの資源政策分野を対象とした文系の「資源政策コース」と、地球史解読による資源形成メカニズムの解明から、資源探査、開発・生産、リサイクルおよび環境保全までを対象とする理工系分野の「資源地球科学コース」と「資源開発環境コース」を設置し、これら3コースを横断する形で文理融合教育を行っています。資源問題を解決するための最先端研究のみならず、世界をフィールドにした実践教育を取り入れることで国際的に活躍できる資源スペシャリストを養成することが国際資源学部の目標・理念といえます。

2. 世界を舞台に活躍する資源スペシャリストの養成

国際資源学部では、英語教育特別プログラム（集中大学英语）を1年～2年次前半までに実施し、国際的な舞台で必要となる基礎的な英語力を修得します。これにより、英語で行われる2年次以降の専門教育科目に備えます。専門教育科目は、多彩な講義・実験科目等によって構成され、最先端の資源学教育・研究を理解するための土台を作ることになります。3年次後半には全学生が海外資源フィールドワークに赴き、資源学の最前線を体験しつつ、最新の知識・技術に触れます。そこで経験する様々な事象や課題は、4年次の卒業研究を進める際の知的基盤を作り上げる上で重要な役割を果たします。これら一連の専門知識を活かしながら、世界を舞台に活躍する資源スペシャリストを養成します。

3. 国際社会への貢献

国際資源学部では、資源学を通して国際社会に貢献することを目標にしています。近年の国際社会は複雑化し、資源ナショナリズムの台頭や資源確保に必要とされる国際性、創造性を兼ね備えた人材の育成が求められています。この課題を解決するために、国内外の関連機関と強固なネットワークを構築し、最新の研究に取り組むことで、資源学におけるナショナルセンターとしての機能・役割を果たします。これにより、国際的に活躍するスペシャリストを養成し、資源分野の世界的教育研究機関として国際社会に貢献します。

4. 国際資源学部の教育目標

1. 資源学を通じて社会に貢献し、科学技術の発展に寄与する人材の育成
2. 国際社会で通用する教育カリキュラムの提供と資源分野の特徴を理解した専門人材の育成
3. 地球スケールのダイナミズムを俯瞰し、科学的な好奇心をもった資源技術者・研究者の育成
4. 資源国の背景を理解し、倫理観と社会的使命感、問題解決能力を身につけた人材の育成
5. 教育・研究環境の整備と学生支援
6. 研究成果の社会への還元と国際貢献

5. 各コースの概要

【資源政策コース】

世界の資源情勢を正確に分析・考察する力や資源国との交渉力を身につけた資源戦略を担う人材を養成します。

【資源地球科学コース】

世界を対象にした資源分布の予測と、新たな地球資源の可能性を探究する地球科学分野の技術者・研究者を養成します。

【資源開発環境コース】

限りある地球資源を持続的かつ有効に活用するため、地球環境に配慮した資源開発と資源循環型社会の形成に寄与できる技術者・研究者を養成します。

6. 入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）

【秋田大学の入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）】

秋田大学では、21世紀の日本ならびに国際社会において、指導的な役割を担うことができる人材の育成を目指しています。このため秋田大学は、学生が幅広い教養と深い専門性、そして高い倫理性に裏付けられた豊かな人間力を涵養できることを全学の教育目標としています。

このような目標のもと、次のような資質や意欲をもった人を、入学者として求めています。

1. 学問への探求心を持ち、その発展に主体性と創造性を持って尽くしたい人
2. 学士課程教育を受けるにふさわしい基礎的な知識・技能と、それらを活用して課題解決するために必要な思考力・判断力・表現力を持った人
3. 地域社会や国際社会の諸課題を理解し、その解決に寄与したい人

【国際資源学部の入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）】

◆育てる人間像

国際資源学部では、地球規模となった資源問題の解決を目指し、豊かな人間性と国際的視野を併せ持ち、新たな資源探査・開発技術や環境保全技術と資源・エネルギー戦略の発展・革新を担う人材を育成します。

●求める人物像

1. 資源・エネルギー・環境問題への強い関心を持ち、その解決策をねばり強く、柔軟に思考・探求できる人
2. 自然科学と人文社会科学の両面から資源問題を総合的に捉え、実務家、技術者、研究者として社会の発展に貢献したいという意欲を持ち、新たな課題へ立ち向かうチャレンジ精神のある人
3. 国際的に通用する論理的思考力と判断力および外国語による表現力とコミュニケーション能力を身につけ、グローバルなフィールドで活躍しようとする人

《資源政策コース》

●求める人物像

1. 資源・エネルギー・環境等の地球全体の課題に関心を持ち、持続可能な社会形成に貢献したいと思っている人
2. 国際社会の様々な分野で活躍したいと考えている人
3. 多様な価値観を持つ人々との交流に強い関心を持っている人

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

- 国語－多様な価値観の理解に求められるコミュニケーション能力，表現力，読解力
- 英語－国際社会で活躍するために基礎となるコミュニケーション能力，表現力，読解力
- 数学・理科－自然科学に対する基礎学力と論理的思考能力
- 地理・歴史－世界の文化・歴史・産業に対する関心の高さと理解力

●入学者選抜の基本方針

《総合型選抜Ⅰ》

十分な基礎学力を持ち，資源問題に関わる国際社会の動向に対する興味と強い学習意欲を有し，持続可能な社会の実現に強い関心を持つ人を求めます。

そのため，小論文で「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」を重点的に評価します。面接で「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性・多様性・協働性」を重点的に評価します。提出書類は，面接で主に「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性・多様性・協働性」を評価する際の参考資料とします。

●入学者選抜方法における重点評価項目

入学者選抜方法	知識・技能	思考力・表現力・判断力	主体性・多様性・協働性
面接	○	○	○
調査書			○
自己アピール書	○	○	○
小論文	○	○	

《資源地球科学コース》

●求める人物像

1. 自然現象への好奇心が強く，地球の成り立ちを解明することや新たな資源を探求することに挑戦する意欲のある人
2. 物事を深く洞察し，野外調査や実験にねばり強く取り組める人
3. 将来，地下資源探査・開発に関わる技術者として，または資源地球科学分野の研究者として国際的に活躍したい人

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

- 国語－文章を読む読解力，論理的な思考力，自分の考えを表現できる表現力
- 英語－英語の読解力と基礎的なコミュニケーション能力
- 数学－数学の基本的な概念の理解と計算力
- 地理・歴史－国内外で活躍するために必要な基本的な知識，教養
- 理科－物理，化学，生物，または地学分野の内容の理解と科学的探究心

●入学者選抜の基本方針

《総合型選抜Ⅰ》

十分な基礎学力を持ち，地球の成り立ち，地質や岩石などの地球科学に対する強い知的好奇心と学習意欲を有し，地球科学分野の貢献による資源の探索・供給に関心を持つ人を求めます。

そのため，小論文で「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」を重点的に評価します。面接で「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性・多様性・協働性」を重点的に評価します。提出書類は，面接で主に「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性・多様性・協働性」を評価する際の参考資料とします。

●入学者選抜方法における重点評価項目

入学者選抜方法	知識・技能	思考力・表現力・判断力	主体性・多様性・協働性
面接	○	○	○
調査書			○
自己アピール書	○	○	○
小論文	○	○	

《資源開発環境コース》

●求める人物像

1. 資源の探査，資源・エネルギーの生産手法，リサイクルなどに強い興味を持つ人
2. 多様な観点で物事を観察し，新たな価値の創造へ果敢に挑戦する意欲を持つ人
3. 自然環境と調和した技術やシステムの開発を実現し，環境に配慮した資源開発と資源循環型社会の創出に貢献したい人

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

国語・英語－国際社会で活躍するための基礎となるコミュニケーション能力，読解力，思考力，表現力

数 学－「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学Ⅲ」，「数学A」，「数学B」における内容の理解と数学的応用力，論理的な思考力

地歴・公民－地理歴史，公民における基礎知識と世界的な視点に基づく地理，歴史，文化・制度，政治・経済などを通じた考察力

理 科－物理，化学，生物または地学分野における内容の理解と自然科学を理解するための知識の活用と思考力

●入学者選抜の基本方針

《総合型選抜Ⅰ》

十分な基礎学力を持ち，資源開発，地球環境問題，エネルギーやリサイクルに対する興味と強い学習意欲，資源を通じて地域や世界の持続可能な発展に強い関心を持つ人を求めます。

そのため，小論文で「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」を重点的に評価します。面接で「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性・多様性・協働性」を重点的に評価します。提出書類は，面接で主に「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体性・多様性・協働性」を評価する際の参考資料とします。

●入学者選抜方法における重点評価項目

入学者選抜方法	知識・技能	思考力・表現力・判断力	主体性・多様性・協働性
面接	○	○	○
調査書			○
自己アピール書	○	○	○
小論文	○	○	

総合型選抜 I について

1. 募集コースおよび募集人員

学 科	コ ー ス	募 集 人 員
国際資源学科	資源政策コース	4名
	資源地球科学コース	4名
	資源開発環境コース	7名

2. 出願資格

総合型選抜 I に出願することのできる者は、次のいずれかに該当する者とします。また、合格した場合、入学を確約することができる者とします。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および令和 6 年 3 月卒業見込みの者
 - ② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者および令和 6 年 3 月修了見込みの者
 - ③ 学校教育法施行規則第 150 条（第 6 号を除く）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次のアからカのいずれかに該当する者および令和 6 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
 - ア 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - エ 文部科学大臣の指定した者
 - オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む）で 18 歳に達したもの
 - カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達したもの
- ③のカによる出願は、本学において個別の入学資格審査を要するので、16 ページを参照の上、申請してください。

3. 選抜方法

小論文及び面接の結果を総合的に評価して選抜を行います。

- (1) 選抜期日 令和5年9月30日(土) 【小論文】9時30分～11時00分 【面接】13時00分～18時00分
- (2) 選抜会場 秋田大学手形キャンパス(秋田市手形学園町1番1号)
- (3) 集合等 一般教育1号館(集合場所入口へは、正門から直進し、誘導の看板に従ってください。建物には8時50分から入ることができます。) 小論文は9時15分まで小論文試験室にお入りください。面接は12時50分まで面接控室にお入りください。面接控室は小論文試験室と同じ場所です。小論文終了後は、面接控室にてお待ちください。なお、変更の連絡は出願手続時に登録した志願者のメールアドレスへ通知します。
- (4) 評価の観点・基準等

コース	実施教科等	
	教科等	採点・評価の観点, 基準等
資源政策コース	小論文	日本語および英語の文章を素材にしていくつかの設問をします。「知識・技能」, 「思考力・判断力・表現力」を重点的に評価します。計算問題を含むことがあります。
	面接	いくつかの質問を英語で行います。いくつかの質問には英語で答えてもらいます。「知識・技能」, 「思考力・判断力・表現力」, 「主体性・多様性・協働性」を重点的に評価します。
資源地球科学コース	小論文	「知識・技能」, 「思考力・判断力・表現力」を重点的に評価します。計算問題を含むことがあります。
	面接	いくつかの質問を英語で行います。いくつかの質問には英語で答えてもらいます。「知識・技能」, 「思考力・判断力・表現力」, 「主体性・多様性・協働性」を重点的に評価します。
資源開発環境コース	小論文	「知識・技能」, 「思考力・判断力・表現力」を重点的に評価します。計算問題を含むことがあります。
	面接	いくつかの質問には英語で答えてもらいます。「知識・技能」, 「思考力・判断力・表現力」, 「主体性・多様性・協働性」を重点的に評価します。

- (5) 受験上の注意事項
- ① 受験票を忘れずに持参してください。受付を行う際には係員に提示してください。また、試験時間中は受験票を机の上に置いてください。
 - ② 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後10分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
 - ③ 試験時間中は、受験票、黒鉛筆(H, F, HBに限る)、鉛筆キャップ、シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り(電動式、大型のもの、ナイフ類を除く)、定規、時計(辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く)、眼鏡、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの)、目薬以外のものは、机の上に置くことはできません。
 - ④ 携帯電話等の電子機器類を持参した場合は、アラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中、身につけていたり手に持っていた場合は、不正行為となることがあります。
 - ⑤ 不正行為を行った場合は以後の受験は認められません。
 - ⑥ 試験時間中はすべて試験監督者の指示に従ってください。
 - ⑦ 面接において、制作物等の持ち込みは認めません。
 - ⑧ 試験当日の昼食は、各自で準備してください。昼食は、面接控室で取ることができます。
 - ⑨ 受験者および付添者の車両による入構を禁止します。試験当日、付添者の待機場所はありません。

4. 出願手続

出願は、インターネットによる出願のみとします。出願手続は、インターネットによる出願登録、入学検定料の支払いを行った後、必要書類を印刷して出願期間内に郵送により提出することにより完了します。

1～4ページの「インターネット出願の流れ」をよく読んで手続きを行ってください。

インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりませんので注意してください。

(1) 出願期間

インターネット出願登録期間および入学検定料支払期間	出願に必要な書類の提出期間
令和5年8月29日（火）10時から 令和5年9月7日（木）13時まで	令和5年9月1日（金）から 令和5年9月7日（木）17時まで（必着）

(2) 出願方法

出願に必要な書類の提出は、「速達簡易書留」による郵送とし、9月7日（木）17時必着とします。ただし、9月6日（水）以前の発信局の消印がある速達簡易書留郵便に限り、9月8日（金）17時までに到着した場合は受付します。

○送付先：〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号 秋田大学入試課

(3) 事前準備

インターネット出願登録の前に、あらかじめ次のとおり確認および準備をしてください。

パソコン等の 利用環境	<p>PCでのインターネット出願は、次の環境で行ってください。</p> <p><ブラウザ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Microsoft Edge 最新版 ・ Google Chrome 最新版 ・ Mozilla Firefox 最新版 ・ Apple Safari 最新版 <p>※ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブでの同時申込操作は控えてください。</p> <p>※前画面へ戻る場合はブラウザの「戻る」ボタンは利用せず、画面内に表示されている「戻る」ボタンを利用してください。</p> <p>スマートフォン、タブレットでのインターネット出願は、次の環境で行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ iOS 12 以上 ・ Android OS 8 以上 ・ iPadOS 13 以上 <p>※各OSの標準ブラウザが推奨環境となります。お使いのブラウザで表示が崩れる場合には、他のブラウザで確認してください。</p> <p>※Androidのスマートフォンからの操作でChromeのPC版からはPDFの表示ができない場合があります。その際はモバイル版を利用してください。</p>
PDF表示・印刷 ソフトウェア	<p>入学志願票（PDF）の表示・印刷にはアドビ社が配布している Adobe Reader（無償）が必要な場合があります。</p>
メールアドレス	<p>出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスをご用意ください。「入学志願票」等をプリントアウトするため、パソコンで使用できるメールアドレスを推奨しています。</p> <p>なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。</p> <p><@e-apply.jp> <@jim-u.akita-u.ac.jp></p>
プリンター	<p>入学志願票（PDF）および受験票（PDF）を出力するため、A4普通紙に印刷することができるカラープリンターが必要です。印刷用紙（普通紙・PPC用紙・OA共通用紙・コピー用紙等）とともに用意してください。</p>
角形2号封筒	<p>出願書類の提出用のため、市販の角形2号封筒（240mm×332mm）を用意してください。</p>
本人写真データ	<p>出願手続の際、アップロードしてください。出願前3ヶ月以内に撮影した、正面・上半身・無帽・背景なしのカラー写真で、容量は10MB以内のデータを準備してください。写真データは縦4、横3の比率が望ましいです。</p>

(4) 出願書類等

書 類 等	摘 要
入学志願票	<p>本学のインターネット出願サイトから出願登録を行ってください。</p> <p>志願者情報を入力し、顔写真データをアップロードして志願者情報の登録終了後に、検定料17,000円を支払ってください。支払方法は、クレジットカード、ネットバンキング、コンビニエンスストア、またはペイジー対応銀行ATMのいずれかとなります。(払込手数料が別途必要です。)</p> <p>その後、入学志願票をインターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷してください。</p>
調査書	<p>在学または出身学校長が文部科学省で定めた様式により作成し、厳封したもの。高等学校卒業程度認定試験に合格した者および大学入学資格検定に合格した者は、合格成績証明書を調査書に代えることができます。</p> <p>指導要録の保存期間の経過および廃校・被災その他の事情により、調査書が得られない場合は、卒業証明書、単位取得証明書、成績通信簿の写し(本人が保管している場合)その他志願者が提出できる書類をもってこれに代えます。</p> <p>〈調査書を発行する高等学校等へ〉</p> <p>調査書の記載等については、次のとおりお願いします。</p> <p>①調査書様式裏面「7. 指導上参考となる諸事項」については、簡潔に記載してください。事項や記載量の多寡は評価しません。</p> <p>②「8. 備考」欄については、記載を求めません。記載されている場合でも評価の対象としません。</p> <p>③様式裏面の記載はA4判2枚以内とします。</p> <p>④調査書がA4判2枚以上となった場合は、2枚目の調査書の上に受験者氏名を記載してください。なるべくホチキスなどで留めることはしないようにしてください。</p> <p>⑤令和元年度以前の卒業生については、従前の様式による調査書の提出を認めます。</p>
自己アピール書	<p>本学部所定の様式に自己アピールできることを400字以内に自筆で記入してください。なお、様式は秋田大学のウェブサイトからダウンロードできます。(https://www.akita-u.ac.jp/) A4判(両面可)1枚の参考資料の添付は認めますが、CD等の添付は認めません。なお、必要であれば、参考資料に写真を貼り付けてもかまいません。</p> <p>成果獲得に関わる記入の場合は、成果獲得に向けた努力のプロセスなどについて記入してください。成果獲得に関わらない記入の場合は、このかぎりではありません。</p>
出願書類提出用宛名シート	<p>インターネット出願サイトからA4サイズでカラー印刷し(入学志願票印刷時に印刷できます。)、各自で用意する市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に全面糊付けで貼付してください。</p>

(5) 出願にあたっての留意事項

- ①出願書類等に不備がある場合は、これを受理しません。
- ②受理した出願書類等の返還および記載事項の変更は認めません。
- ③出願後、連絡先等に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
- ④出願書類等に虚偽があった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ⑤出願手続完了後、既納の検定料は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、検定料の振込後に出願しなかった場合は返還しますので、原則として令和5年9月8日(金)から令和5年9月14日(木)までの間に、秋田大学経理・調達課出納担当(電話 018-889-2234)へ申し出てください。

(6) 受験票の印刷

受験票は、志願者が郵送した提出書類を確認して受理した後、インターネット出願サイトから印刷できるようになります。印刷できるようになりましたら、出願手続時に登録した志願者のメールアドレスへ通知します。

受験票の印刷開始日 令和5年9月20日(水)以降

5. 合格者の発表

令和5年11月1日（水）15時（予定）

秋田大学ウェブサイトには合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書および入学関係書類等を送付します。

ウェブサイトへの掲載は、情報サービスの一環として行っておりますので、必ず合格通知書で確認してください。

注) 電話による問い合わせには一切応じません。

6. 配慮を必要とする入学志願者の事前相談について

病気・負傷、身体障害および発達障害等の心身の機能の障害（以下、「障害等」という。）により、受験上および修学上の配慮を必要とする可能性のある入学志願者は、出願に先立ち、本学部所定の様式に必要事項を記入の上、医師の診断書等を添えて、令和5年8月17日（木）までに本学入試課に相談してください。日常生活においてごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合や期限後に不慮の事故等により、受験上の配慮が必要となった場合には、速やかに相談してください。

また、障害等の程度によっては、事前の準備が必要となる場合がありますので、本学への出願を迷っている場合でもあらかじめ相談いただき、進路決定等により特別措置が不要となった場合には、その旨本学入試課までお知らせください。

なお、事前相談の内容等が合否判定のための資料になることはありません。

○相談先 秋田大学入試課 電話：018-889-2256 E-mail：nyushi@jimmu.akita-u.ac.jp

○様式ダウンロード先

秋田大学ウェブサイト (<https://www.akita-u.ac.jp/>) 「入試情報→特別措置」で確認してください。

7. 入学手続

合格者には入学手続書類を郵送しますので、令和5年11月9日（木）～11月15日（水）（必着）までに、入学料を納付するとともに、入学手続書類を郵送により提出してください。

納付金

①入学料 282,000円（予定額）

②授業料 前期分 267,900円（年額535,800円）（予定額）

注) 1. 上記納付金は予定額であり、入学前に入学料が改定された場合には、改定時から入学希望者全員に新入学料が適用されます。また、入学時または在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。授業料は入学後に納入してください。

2. 納付した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

8. 個人の試験成績の開示

受験者の試験順位を不合格者に限り、本人の申し出によって「A、B、C」のランク区分により開示しますので、下記の申込期間内にお申し込みください。

ただし、不合格者が3名未満の場合は開示しません。

(1) 申込期間 令和6年5月1日（水）～令和6年6月28日（金）

(2) 申込窓口 申込方法等詳細については下記にお問い合わせください。

秋田大学入試課

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号 電話 018-889-3178

9. その他

- ① 総合型選抜Ⅰによる選抜方法は国際資源学部が求める人物像に適した資質を問う選抜なので、合格者数は募集人員に満たない場合があります。その場合の欠員は国際資源学部が実施する今後の選抜試験の募集人員で充足します。
- ② 入学手続完了者は、本学の手続により入学を辞退した場合を除き本学または他の国公立大学を受験しても合格者とはなりません。
- ③ 入学手続完了者には、在学中の高等学校等と本学教員が相談したうえで、入学前教育を行います。連絡があれば指示に従ってください。入学前教育を行う際、テキスト代金等に係る諸費用の負担をお願いする場合があります。
- ④ 入学手続完了者には、大学入学共通テストの受験を推奨します。（可否とは関係ありません。）詳細は、追って通知いたします。
- ⑤ 入学料・授業料は高等教育の修学支援新制度に基づいて免除される制度があります。（高等教育の修学支援新制度については、文部科学省および日本学生支援機構のHPを参照してください。）また、経済的理由等により期限までに入学料の納付が困難であると認められる場合には、選考の上、猶予が認められる制度があります。（詳細は入学手続関係書類でお知らせします。）

10. 問い合わせ先

秋田大学入試課

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号 電話 018-889-3178

E-mail : nyushi@jimu.akita-u.ac.jp

検定料の免除について

自然災害により被害に遭われた方々の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るために、検定料免除の特別措置を講じます。

検定料の免除を希望される方は、**出願前に必ず本学入試課までご連絡ください。**

(1) 対象者

自然災害により災害救助法の適用を受けた地域において被災し、次のいずれかに該当する方

- ① 学資負担者が所有する自宅家屋の全壊、大規模半壊、半壊又は流失の被害を受けた方
- ② 学資負担者が災害により死亡または行方不明の方
- ③ 学資負担者の居住地が福島第一原子力発電所事故により、警戒区域または計画的避難区域等に指定された方

(2) 申請の方法

事前に本学入試課に連絡し、該当すると判断された方は、所定の申請書類を(4)の申請期限までに提出してください。提出の際には、封筒の表に「検定料免除申請書在中」と朱書きし、返信用封筒(長型3号、84円切手貼付、住所・氏名記入)を同封してください。

なお、この申請を行う場合は、出願時に「検定料」を払い込まないでください。

(3) 申請書類及び証明書

- ① 申請書類
 - ・「検定料免除申請書」(別紙様式)(本学ホームページ「入試情報」内にある「検定料免除」からダウンロードできます。)
- ② 証明書
 - ・「り災証明書」(上記(1)の①に該当する方)
 - ・「死亡または行方不明を証明する書類」(上記(1)の②に該当する方)
 - ・「被災証明書」(上記(1)の③に該当する方)

(4) 申請期限 令和5年8月23日(水)

(5) 許可または不許可の通知

- ① 許可された方には、出願受付期間前までに「決定通知書」を送付いたします。インターネット出願にあたっては必要事項の登録完了後、検定料を納付せず秋田大学入試課(電話018-889-2256)へ連絡してください。(平日8:30~17:00)
- ② 不許可の方には、出願受付期間前までに別途通知いたします。願書の提出に当たっては、検定料を納付の上必要な手続をしてください。
検定料の納付がない方の当該入学者選抜試験に係る出願は受理しません。

(6) その他

諸事情により、申請期限までに申請書類および証明書が提出できない場合は、事前にご連絡いただき、一旦検定料を納付した上で、願書を提出してください。

*検定料免除に関する問い合わせ先：秋田大学入試課 電話 018-889-2256

秋田大学学生寮について

入学案内の請求期間、申し込み期間等に関する詳細は大学ホームページ(<https://www.akita-u.ac.jp>)でお知らせします。

*学生寮に関する問い合わせ先：秋田大学学生支援・就職課 電話 018-889-2240

「個別の入学資格審査」について

令和6年度秋田大学国際資源学部総合型選抜Ⅰ

学校教育法施行規則第150条第7号による「大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの」として本学へ出願を希望する者は、事前に本学の入学資格審査を受け、入学資格を認められた場合に限り出願できることになります。

入学資格審査は、次のとおり実施します。

1) 個別の入学資格審査を申請できる者

本学へ入学する意志があり、令和6年3月31日までに18歳に達し、本学の指定する書類を提出できる者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校に対応する学校の課程（当該課程を合わせて学校教育における12年の課程を有していることが認められるもの）に在学した者または在学している者
- (2) 上記(1)以外の者で、各種の学校等での学習歴および社会での実務経験等（資格取得を含む）が、高等学校卒業と同等以上であると客観的に確認できる者

2) 申請受付期限

令和5年8月9日（水）（必着）

3) 申請書類

審査を希望する者は、秋田大学入学資格認定申請書〔別紙様式〕に次の各号の区分毎に掲げる書類を添えて、本学に申請してください。

(1) 上記1)の(1)による申請者

- ア 修業年限および学年・学期に関する事項が記載された書類
- イ 課程の組織に関する事項が記載された書類
- ウ 教育課程および授業日数に関する事項が記載された書類
- エ 学習の評価および教育課程修了の認定に関する事項が記載された書類
- オ 入学および卒業に関する事項が記載された書類
- カ 当該申請者に係る教科・科目の履修状況の証明書

(2) 上記1)の(2)による申請者

- ア 学校教育における9年の課程修了後の公的な教育施設における学習歴を証明する書類
- イ 社会での実務経験等（資格取得を含む）が高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる書類

4) 審査方法

申請書類により審査を行います。申請書類の不備や疑義等がある場合は、期間を定めて当該申請書類の補正を求め、それが満たされないときは審査を拒否することがあります。

5) 審査基準

- (1) 上記1)の(1)による申請者については、当該学校の教育内容等が高等学校学習指導要領に準じているかを精査し、高等学校と同等以上であることを審査します。
- (2) 上記1)の(2)による申請者は、学習歴および社会での実務経験等（資格取得を含む）について精査し、高等学校卒業と同等以上の学力があるかを審査します。

6) 認定

審査の結果、入学資格を認める場合は、申請者に対して秋田大学入学資格認定書を交付します。
入学資格を認めない場合は、申請者に対してその理由を付して通知します。

7) 認定の取消

申請者が高等学校に対応する学校の課程の修了見込みまたは学習歴もしくは実務経験等の終了見込みで申請した場合であって、その要件が満たされない場合は、入学資格認定を取り消します。

8) 申請書類の提出方法および提出先・照会先

申請書類を郵送する場合は、簡易書留郵便とし封筒のおもて面に「入学資格認定申請書在中」と朱書きしてください。
また、返信用封筒（長形3号、簡易書留速達料金664円分の切手を貼付し、あて先を明記したもの）を同封してください。
（持参の場合も返信用封筒を提出してください。）
なお、審査を申請するに当たっては、事前に入試課に照会願います。

〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号
秋田大学入試課
（電話 018-889-3178）

[別紙様式 A4判]

秋田大学入学資格認定申請書

令和 年 月 日

秋田大学国際資源学部長 殿

(ふりがな)
申請者氏名 (男・女)
(自署)
生年月日 年 月 日 生

私は、令和6年度国際資源学部総合型選抜Ⅰを受験したいので、必要書類を添えて入学資格の認定を申請します。

記

出願希望コース： _____

申請者住所：〒 _____

電話番号： _____ () _____